



普段着の私



リハビリテーション科 医長 田中 貴志
(平成29年7月着任)

中学時代は陸上部、大学生の時にもう一度中長距離をやりたいなって、陸上部に所属していました。現在は大学の現役時代と比較して約10kgの体重増... 何か運動を、でも夢中になれるものを、と思っていた時、前勤務先のPTさんに誘われて、病院のバスケットボールサークルに月2-3回行くようになりました。ひたすらボールを追っているうちにすっかりハマりました。

週末は屋外のコートでシュート練習を早朝にやっています。垣内公園、高浜総合公園あたりに出役しています。下手くそで声をかけやすいのか、時々中高校生に「おっちゃん、1 on 1 やらへん?」と言われ、びっくりしながらも楽しんでます。

先日ようやく屋内用のバッシュを購入し、スポーツ交流館を初めて利用しました。

バスケ経験のある方、独学で伸び悩んでいるので、是非色々教えてくださいませ。



看護部 松崎 菜々子

うさぎは1羽だけで飼うと、寂しくて死んでしまうと聞いたことがあります。しかし、我が家のへいちゃん今年の10月で5歳になりましたが、1羽でもとても元気でいつも愛らしい仕草で私を癒してくれます。可愛い私のへいちゃんを紹介したいと思います。

ケージから出してやると、私の後ろをびよんびよん追いかけてくるし、私が素足になると舐めたり、甘噛みをして甘えてきます。(足フェチうさぎです)

とても穏やかな性格で、何をされてもされるがままですが、ひどく食い意地が張っていて、エサの時間が少しでも遅れると、恨めしそうな目で見つめてきます。

自分をうさぎだと自覚していないのか、寒い季節は猫のようにヒーターの前の暖かいところで、横たわって寛いでいます。

うさぎの寿命は5年から10年と聞きましたが、もっと長生きしてずっと可愛い姿を見せてほしいです。へいちゃんがいないと生きていけません。



部署紹介 看護部

看護部は、患者・家族の方に寄り添い入院から在宅を見据えながら退院支援を行い、退院された後も、継続して地域と連携を行っています。

【回復期病棟（東病棟）】

○対象

急性期治療を終え、発症から1～2ヶ月以内の脳血管障害、骨・関節疾患患者様の看護を行っています。

○特徴

- ①当病棟には、認定を受けた看護師（脳卒中リハビリテーション・回復期リハビリテーション・退院調整）が5名在籍し、勉強会等を行い知識・技術向上に向け取り組んでいます。
- ②脳卒中フォローアップ外来において、在宅退院による問題点の把握や今後の課題などが生じた場合は、地域と連携をとっています。
- ③生活リズムを整えるために、対象患者様には、訓練と訓練の間に、レクリエーションを実施しています。
- ④食事前に、摂食嚥下体操を実施しています。

【障害者病棟（西病棟）】

○対象

主にパーキンソン病、神経難病、脊髄損傷などの重度の障害をもたれている患者様の看護を行っています。

○特徴

- ①当病棟には、認定を受けた看護師（摂食嚥下・フットケア・排泄）が3名在籍し、勉強会等を行い知識・技術向上に向け取り組んでいます。
- ②個別訓練以外に、病棟看護師が主体となって、パーキンソン病の患者様を対象に、集団訓練（疾患・薬剤指導・排泄・嚥下指導等）と病棟デイを実施しています。



認定看護師

* お知らせ *

外来において、「認定看護師による看護相談」を11月15日から実施しています。詳しくは総合相談・地域連携室へお問い合わせください。



“おんせん”と“うまいもん”でおもてなし
松葉ガニは浜坂で!

カニおすすめコース
平日1室2名様利用、1泊2食付
大人お一人様(60歳以上の方)
16,990円(税込)

※その他、いろいろなプランがあります。
詳細はHPをご覧ください!

写真はカニおすすめコースです
(カニ2匹、お肉2人前、その他は1人前です)

お得な「今月のランチ」
はじめました!
温泉入浴付き
800円(税別)

浜坂温泉保養荘
☎(0796)82-3645
〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
<http://www.hamasaka-ni.com/>

Play Sport

ふれあいスポーツ交流館

TEL 0791-58-1313
FAX 0791-58-1323
〒679-5165 たつの市新宮町光都1丁目7番1号

リハビリテーション西播磨病院だより

ひがりの都

2018年
1月発行



新年のご挨拶

管理局長 田村 賢一



皆様、あけましておめでとうございます。

リハビリテーション西播磨病院は、開設以来12回目の正月を迎えました。「地域とともに歩み成長する」という運営理念のもと、西播磨・中播磨圏域の急性期病院等との密な医療連携により脳卒中、神経難病、運動器疾患、脊髄損傷などに対して高度専門的なリハビリ医療を提供し、多くの患者さんにご利用いただいております。昨年5月には、SPECT検査を導入し、認知症疾患医療センターの診断機能の充実、識別の難しい脳疾患の早期診断に取り組んでまいりました。また、9月には「もしも家族が脳卒中になったら」というテーマで県民公開講座を開催し、当院が提供する最先端で質の高いリハビリ医療について地域の皆様にご紹介する機会を持つことができました。さらに10月には、1,700人の方々と恒例の秋祭り「ふれあいリハフェスタ」を楽しむことができました。

西播磨病院に隣接する研修交流センター福祉用具展示ホールでは、入院患者さんが退院後ご家庭で安全・安心に生活できるよう、杖、車いす、トイレ、歩行器などの福祉用具や、手すり、スロープ、階段昇降機などの住宅設備を「見て、触れて、試して」いただき、どこへ行けば購入やレンタルができるのかをご案内しています。また、コミュニケーションロボットや徘徊感知機器など認知症の方を支援する福祉用具の常設展示も行っています。

ふれあいスポーツ交流館は、障害者スポーツの中核拠点として、また地域の健康増進・予防的リハビリテーション施設として広くご利用いただいているほか、パーキンソン病の短期集中入院リハビリにおいて全国的にも数少ないプール訓練を実施し効果を上げています。

2025年問題への対応が急務となり、地域医療構想の達成に向け各医療機関の機能分化・連携が求められる中、全県的なリハビリテーションの中核拠点として当院の担う役割は以前にも増して大きくなると思われます。職員一同気を引き締め、より良いリハビリ医療に貢献できるよう研鑽する所存ですので、関係医療機関をはじめ、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所、サービス提供事業所、住民の皆様からのますますのご支援をお願いいたしまして、私の新年のご挨拶とさせていただきます。

もしも、家族が脳卒中になったら… ～あきらめない最新のリハビリと、知って得する支援サービス～

平成29年9月30日（土）

9月30日（土）、当西播磨総合リハビリテーションセンター研修ホールにおいて、「もしも、家族が脳卒中になったら…～あきらめない最新のリハビリと、知って得する支援サービス～」をテーマに、突然家族を襲う脳卒中という病気について、患者さんやそのご家族が不安なく安心して受けられる最新のリハビリテーションや、支援サービスを紹介することを目的とした県民公開講座を開催しました。

今回で2回目の開催となりますが、昨年度開催した第1回目に引き続き、地元西播・中播地域の患者さんやそのご家族など数多くの参加応募をいただき、また当日は天候にも恵まれ、予定参加人数を大幅に超える163名の皆様をお迎えすることとなりました。

午後1時、加藤院長の主催者あいさつから始まり、引き続き講演では、院長の「脳卒中について」の講演に続いて、当院の医師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師及び医療ソーシャルワーカーからなる専門職種が、当院で提供している回復期及び生活期における最新のリハビリテーションや支援サービスについて、「脳卒中を発症した患者が各専門職種によるリハビリテーションによって家庭に帰り、元気に生活されるまで」をモデルケースとして用いたリレー形式による講演を行いました。

さらに今回は講演終了後、医師等専門職種による個別相談会と、当センター福祉用具展示ホール及び障害者スポーツ施設ふれあいスポーツ交流館の見学会を開催し、こちらにも多くのご参加をいただくことができ、当センターの障害者・高齢者の自立と社会参加の支援を目指すリハビリテーションサービスを知っていただくことができました。

ご参加いただいた皆様には、心より感謝を申し上げます。



「ノロウイルス感染症予防について」 ICT ワーキング

ノロウイルスって？

- 感染力が非常に強く、少量のウイルス（10個～100個）で感染・発症する
- 口から入って感染し、人の腸内で増殖
- 主に冬場に多発し、11月頃から流行が始まり12月～2月にピークを迎える
- 乾燥や熱に強く自然環境下でも長期生存が可能
- 嘔吐物が乾燥し、空気中に舞い上がって長期間浮遊します



感染経路は？

感染経路は、主に「人からの感染」と「食品からの感染」があります。

- 人からの感染
 - ノロウイルス感染者の便や嘔吐物から、人の手を介しての二次感染
 - 家庭や施設内での飛沫などによる感染
- 食品からの感染
 - ウイルスに汚染された、加熱不十分な二枚貝（主に牡蠣）などを食べての感染
 - 感染した人が調理などをして汚染された食品を食べての感染



どんな症状？

- 感染してから1～2日で発症
- 吐き気、嘔吐、下痢（腹痛や発熱を伴うこともある）

○子どもや高齢者では、重症化する場合もある

*症状がなくなっても通常では1週間、長ければ1か月程度ウイルスの排出が続くことがあります

感染を拡大しないための対策は？

- 感染経路をキチンと把握する
- 加熱が必要な食品は、中心部までしっかりと加熱する
※85℃で1分以上の加熱で、ノロウイルスは感染力を失います
- 食品を取り扱う人および調理器具などからの二次感染を防止する
- 調理器具の洗浄・殺菌
十分な洗浄のあと、塩素系漂白剤に浸してノロウイルスを完全に殺します。また、まな板や包丁などは熱湯（85℃以上）で1分以上の加熱が効果的です
- 感染拡大の原因となりやすいトイレは日頃から清潔に保ち、ウイルスを飛び散らせないように、ふたをして流しましょう

○手洗いの励行

石けん自体には、ノロウイルスを殺す効果はありませんが、石けんと水でノロウイルスを洗い流す効果が期待できます



DATスキャンについて

放射線科

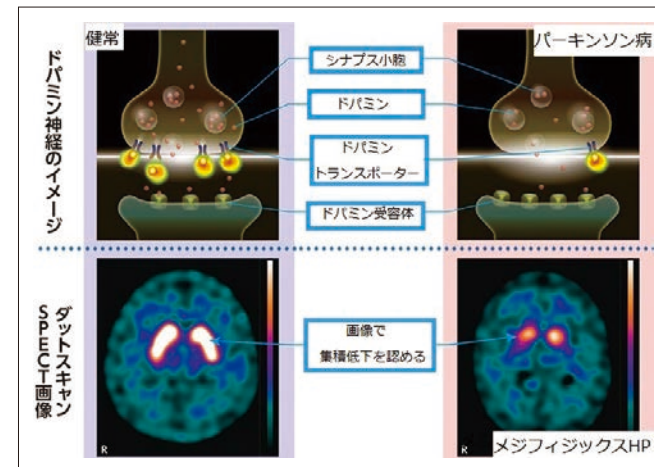
人が何か動作をするとき、例えば朝日がきれいだから観に行こうとか、時間をもてあましているからテレビでも見ようかなど、体を動かすときに頭の中ではドパミン神経からドパミンという物質が出ています。このドパミンは体の動きの調整に係わっている物質です。ドパミンの分泌量が少ないと体をスムーズに動かすことが出来なくなってしまいます。

ドパミンの一部は、ドパミン神経に吸収されます。疲れている（変性や脱落した）ドパミン神経は、ドパミンの分泌量と吸収量が落ちています。このドパミンを吸収する働き（DAT：ドパミントランスポーター）を診るのが、DATスキャンになります。つまり、ドパミン神経のドパミンを吸収する働きが低下しているかどうか診ている→ドパミンの分泌量が少ないことからくる動きの鈍さかどうかを診ている→この結果を治療や診断に役立てる検査が、DATスキャンになります。

では、DATスキャンの検査の流れを紹介します。

- ①イオフルパンという放射性医薬品（微量の放射線を出す薬）を注射します。
- ②注射した薬が3時間かけてドパミン神経のDATに集まります。
- ③薬から出てくる微量の放射線を機械で捉えて画像化するという流れになっています。

検査時間は40分程で、その間は装置のベッドで仰向けに寝ます。検査中に動くと結果に影響するため、動かないようにお願いします。



ふれあいリハフェスタ in 西播磨2017

10月15日（日）、今年のリハフェスタは、播磨科学公園都市まちびらき20周年事業として例年にも増して盛大に開催されました。あいにくの天候でしたが、チラシやポスターを見て初めて来場されたご家族も多く、歌あり、ダンスあり、ヒーローショーありの多彩なステージプログラムをお楽しみいただくとともに、福祉用具の見学、神経難病・リハ相談、リハビリ療法部のバザー、患者団体の活動紹介、障害者スポーツの体験などを通じて、リハビリテーションセンターの機能や魅力を知っていただく絶好の機会となりました。

また、新たな試みとして、女子プロサッカーチーム、A Sハリマアルビオンのトップ選手など総勢74名の特別参加によるサッカーイベントを開催しました。日本代表選手との交流もあり、ゆるキャラ達による抱腹絶倒のミニサッカーもありで、ふれあいスポーツ交流館には早朝から駆け付けた地域のチビっ子たちの歓声が響き渡りました。

光都サッカー場を練習拠点とし、サッカーによる地域活性化に取り組んでいるA Sハリマアルビオンの選手の皆さんには、以前から、ふれあいスポーツ交流館のトレーニング室やプールをご利用いただいているところですが、今後も、このようなコラボ企画を通じて交流を深め、当センターも地域の活性化に少しでもお役に立てればと考えています。

